

「2026 年度 特定研究助成」応募申請の留意事項

応募に際しては、「募集要領」および「本留意事項」をご参照のうえ、下記事項に従って応募申請してください。

1. 応募方法

応募は財団ウェブサイトから電子申請にて受付けます。

「研究助成一覧」からマイページを取得のうえログインし、該当助成プログラムの応募申請画面から入力、応募資料の添付、送信をしてください。

応募資料（フォーム）は助成プログラムによって異なりますので、必ず 2026 年度の該当助成プログラムの書式を使用してください。

2. 応募申請画面について

応募申請画面の各項目を基準に従って入力ならびに応募資料の添付をしてください。

【各項目の記載について】

(1) 応募機関名

機関名称は「法人名」を省いて記載してください。

(2) 代表申請者

氏名、部科名、職位、電話番号、E-mail は、採否通知の連絡や納付手続き等に使用しますので正確に記載してください。

(3) 共同申請者

(4) 研究題目

(5) 研究実施計画 (PDF ファイル添付)

(6) 推薦者 (推薦書 PDF ファイルを添付)

(7) 添付文献 (PDF ファイル添付)

3. 応募資料について

(1) 研究実施計画

- ・下記の項目順に日本語（10.5～12 ポイント）で記載し、PDF 形式で添付してください。
- ・I～IVを No.1～No.4（4 ページ以内）に記載してください。
- ・Vを No.5～No.7（3 ページ以内）に記載してください。
- ・VIは No.8、VIIは No.9（それぞれ 1 ページ）に記載してください。
- ・各用紙に応募機関名欄がありますので、必ず記載してください。
- ・図表やイラストの挿入、カラーの使用は可能です。
- ・書式や枠は変更しないでください。また、ページ数は厳守してください。

【項目】

I. 共同研究の背景

II. 研究の目的・意義

成果の社会還元性（実現性・影響力）、将来可能性（先端性・発展性）

III. これまでの研究経過

IV. 実施計画・方法

研究の特色および共同申請者間の連携と各自の役割

V. 論文リスト

- ・代表申請者の論文リストは15件以内、共同申請者の論文リストは各3件以内で記載してください。
- ・論文リストには全著者名を記載してください。
- ・代表申請者名・共同申請者名に下線、雑誌名は斜体・太字で記載してください。

VI. 助成申請金額および使途計画

助成申請金額、助成金の使途計画、被助成歴との相違（住み分け）について記載してください。

VII. 被助成歴

被助成歴は、代表申請者が「現在受領中および申請中（新規・継続を明記）のものを記載してください。代表者か分担者かを明示してください。

（2）推薦書

規定の書式1ページで作成し、推薦者の押印の後、PDF形式で添付してください。

（3）添付文献

- ・代表申請者の代表論文2編以内をPDF形式で添付してください。
- ・添付の際は、PDFファイルがパスワードで保護されていないことを確認してください。
保護されている場合、助成申請システムに添付できません。
- ・アクセプト～公表前の論文は、アクセプト連絡メールや掲載証明書等を論文PDFの冒頭に結合してご提出ください。
- ・添付文献は1論文1PDFとしてください。複数の論文が結合されている場合は1つ目の論文を受け付けます。
- ・投稿中の論文、単行本などは受け付けません。

以上